

インスタントラーメン の 輸入と輸出



金額・数量が輸入・輸出ともに増加！

はじめに

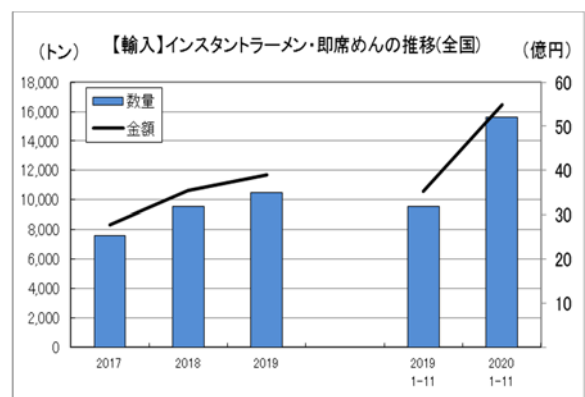
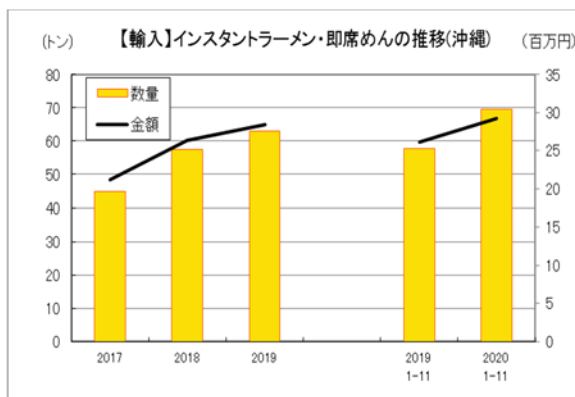
冬がやってきました。寒い日は無性にラーメンが食べたくなりませんか。鍋料理のシメやお酒を飲んだ後にラーメンという人も多いのではないのでしょうか。今回はラーメンの中でも手軽に調理できて、非常食としても重宝するインスタントラーメンについて取り上げます。ここでは断りのない限りインスタントラーメンにその他の即席めん類を含むものとします。

※統計品目番号 輸入：1902.30-210「インスタントラーメンその他の即席めん類」
輸出：1902.30-100「インスタントラーメンその他の即席めん類」

○ インスタントラーメンその他の即席めん類とは
「小麦粉又はそば粉を主原料とした麺のうち、調味料を添付したもの又は調味料で味付けしたものをいう。ただし、簡便な調理操作により食用に供するもので、冷凍及び冷蔵していないものに限る（かやくの添付の有無を問わない。）」（通達「分類例規」より）

輸入動向

国民食として一大市場となったインスタントラーメンは国内メーカーが数多くの商品を生産していますが、輸入も増えており、統計品目番号が新設された2017年以降増加し続けています。2020年は11月時点で輸入数量が70トン（前年同期比20.8%増）、金額が29百万円（同12.3%増）となり、これまで最高だった2019年一年間の数量・金額をすでに上回っています。



※本特集の「インスタントラーメン」は、輸入統計品目表に新設された2017年（平成29年）以降のデータを対象としています。

なお、2020年（令和2年）11月分は速報値です。

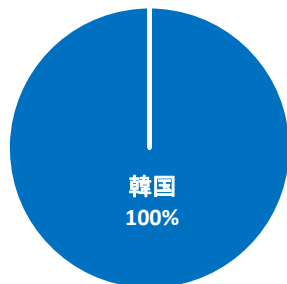


輸入国（地域）別シェア

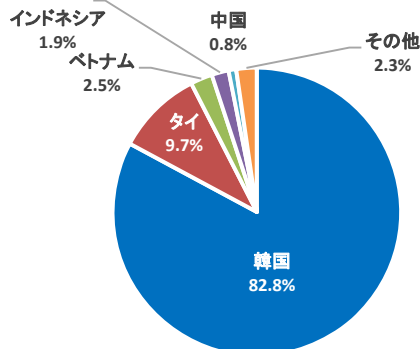
2019年の沖縄県におけるインスタントラーメンの輸入相手国（地域）は韓国のみとなっています。

《参考》 全国におけるインスタントラーメンの輸入相手国（地域）は韓国の他、タイ、ベトナム、インドネシア、中国等となっています。

2019年 国(地域)別輸入金額シェア(沖縄)

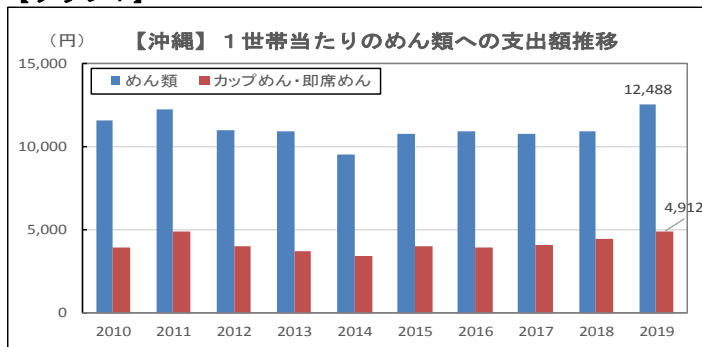


2019年 国(地域)別輸入金額シェア(全国)



《参考》 家計調査（総務省統計局）から見るカップめん・即席めん

【グラフ1】



※めん類の品目：生うどん・そば、乾うどん・そば、スパゲッティ、中華めん、カップめん、即席めん、他のめん類

「家計調査」を加工して作成

【表1】 1世帯当たりのめん類への支出額推移 (円)

年	全国			沖縄		
	めん類	カップめん・即席めん	構成比	めん類	カップめん・即席めん	構成比
2010	15,124	4,447	29.4%	11,584	3,915	33.8%
2011	15,203	4,605	30.3%	12,212	4,870	39.9%
2012	14,685	4,564	31.1%	10,974	4,003	36.5%
2013	14,345	4,698	32.8%	10,939	3,710	33.9%
2014	14,296	4,703	32.9%	9,524	3,444	36.2%
2015	14,639	4,953	33.8%	10,784	4,049	37.5%
2016	14,462	5,117	35.4%	10,889	3,953	36.3%
2017	14,172	5,163	36.4%	10,787	4,114	38.1%
2018	14,148	5,251	37.1%	10,923	4,429	40.5%
2019	14,259	5,531	38.8%	12,488	4,912	39.3%

「家計調査」を加工して作成

【表2】 新型コロナウイルスの感染拡大により消費行動に大きな影響が見られた主な品目

2020年	対前年同月比	
	カップめん	即席めん
3月	22.1%増	37.8%増
4月	14.0%増	43.3%増
5月		31.0%増
6月		13.2%増
7月		28.1%増
8月		18.7%増
9月		16.9%増

「家計調査」月次結果を加工して作成

総務省の家計調査によると、2019年における1世帯当たりの「カップめん及び即席めん」の年間支出額は全国が5,531円、沖縄県が4,912円でした。一方でめん類全体に対する「カップめん及び即席めん」の構成比は沖縄県が全国を上回っています。（【表1】参照）

🍜 輸入増加の要因及び今後の見通し

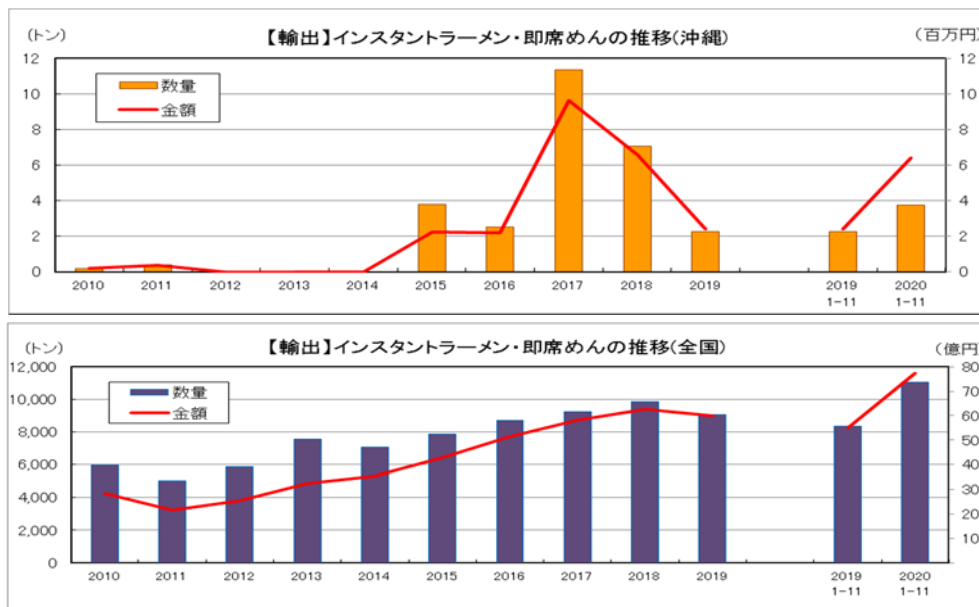
業界では、

- ・コロナ禍の巣ごもり需要でインスタントラーメン全体の売り上げが伸び、輸入ラーメンの売り上げを牽引したこと
 - ・以前から続いている韓流ブームが下支えとなって韓国ラーメンに人気が出たこと
 - ・2017年からスタートした韓国ラーメンの沖縄限定CMの効果が大きいこと
- 等の理由から内食需要が続く当分の間、輸入は堅調に推移していくものと見ています。

🍜 輸 出 動 向 🍜

ご存知の方も多いと思いますが、インスタントラーメン発祥の地は日本です。世界で最初のインスタントラーメンは1958年に発売された袋めんだと言われており、1971年には容器に入ったいわゆるカップめんが誕生しました。(参考：一般社団法人日本即席食品工業協会オフィシャルサイト「インスタントラーメンナビ」)

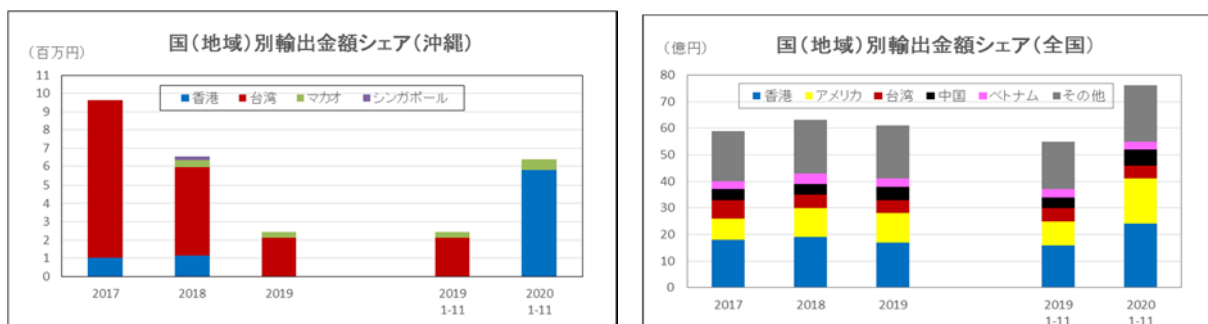
日本のインスタントラーメンは海外でも人気が高く、アジアを中心に様々な国へ輸出されています。沖縄からの輸出は2017年をピークに減少していましたが、2020年11月ではすでに前年の数量・金額を上回り、輸出数量は4トン(前年同期比65.1%増)、金額は6百万円(同2.6倍)となりました。



🍜 輸出国(地域)別シェア

2019年の沖縄県におけるインスタントラーメンの輸出相手国(地域)は、台湾とマカオとなっています。また、2020年1月～11月では香港向けが伸びています。

《参考》 全国における輸出相手国(地域)は、香港、アメリカ、台湾、中国、ベトナム等となっています。





輸出増加の要因及び今後の見通し

業界では、

- ・新型コロナの影響により海外でも家で料理をする機会が増えたこと
 - ・その中でも調理が簡単なインスタントラーメンが好んで食べられていること
 - ・日本のインスタントラーメンは味にバラエティがあり、品質が高いため人気があること
- 等の理由で当分の間、巣ごもり需要の後押しもあり輸出も伸びていくと見えています。



おわりに

新型コロナウイルスの感染拡大で終息が見えない今、遠出をする機会がめっきり減りました。そんな時だからこそインスタントラーメンを通してご当地の味めぐりをしてみませんか。食欲をかき立てる香りとホカホカ立ち込める湯気があなたをいろいろな場所に連れて行ってくれるに違いありません。



災害時のインスタントラーメン

災害時の非常食として備えておきたいインスタントラーメン。水で作れるのをご存知ですか？

沖縄県内の小売店によると、台風が近づくと非常時に備えてインスタントラーメンがよく売れるそうです。もしお湯が出ない時でも大丈夫。

警視庁警備部災害対策課は「水で作る麺」をツイッターで紹介しています。手順はとても簡単。直接水を注いで待つこと15分（好みで20分）、カップめんだけでなく袋めんでも作ることができ、味もいけるのだとか。もしもの時のために覚えておくといいですね。



本資料の引用は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。

本資料についてのお問合せ：沖縄地区税関 調査統計課 Tel. 098-862-9650

参考資料

1. 「インスタントラーメンその他の即席めん類」の輸出入実績推移

<輸入>

(単位：キログラム、千円)

年	全 国				沖 縄			
	数量	前年比	金額	前年比	数量	前年比	金額	前年比
2017	7,604,384	—	2,782,774	—	44,947	—	21,207	—
2018	9,558,539	125.7%	3,542,507	127.3%	57,545	128.0%	26,330	124.2%
2019	10,489,458	109.7%	3,887,999	109.8%	62,957	109.4%	28,474	108.1%
2019 1-11	9,531,004	109.4%	3,530,365	108.8%	57,641	109.9%	26,078	108.2%
2020 1-11	15,627,598	164.0%	5,490,123	155.5%	69,609	120.8%	29,274	112.3%

<輸出>

(単位：キログラム、千円)

年	全 国				沖 縄			
	数量	前年比	金額	前年比	数量	前年比	金額	前年比
2010	5,980,785	96.6%	2,825,812	96.8%	168	全増	210	全増
2011	5,012,353	83.8%	2,146,062	75.9%	386	229.8%	372	177.1%
2012	5,861,776	116.9%	2,530,121	117.9%	—	全減	—	全減
2013	7,576,400	129.3%	3,237,832	128.0%	—	—	—	—
2014	7,075,415	93.4%	3,537,267	109.2%	—	—	—	—
2015	7,891,745	111.5%	4,276,613	120.9%	3,780	全増	2,227	全増
2016	8,701,001	110.3%	5,144,905	120.3%	2,522	66.7%	2,214	99.4%
2017	9,235,271	106.1%	5,837,269	113.5%	11,362	450.5%	9,651	435.9%
2018	9,883,512	107.0%	6,258,420	107.2%	7,051	62.1%	6,560	68.0%
2019	9,078,444	91.9%	6,002,485	95.9%	2,279	32.3%	2,427	37.0%
2019 1-11	8,378,891	92.6%	5,502,474	95.7%	2,279	35.0%	2,427	41.1%
2020 1-11	11,070,300	132.1%	7,738,570	140.6%	3,762	165.1%	6,404	263.9%



2. 「インスタントラーメンその他の即席めん類」の国別輸出入実績

＜輸入（沖縄）＞ （単位：キログラム、千円）

年	沖 縄	
	韓 国	
	数量	金額
2017	44,947	21,207
2018	57,545	26,330
2019	62,957	28,474
2019 1-11	57,641	26,078
2020 1-11	69,609	29,274

＜輸入（全国）＞

（単位：キログラム、千円）

年	全 国											
	韓国		タイ		ベトナム		インドネシア		中国		その他	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
2017年	6,024,407	2,243,919	771,299	258,009	291,057	91,371	189,758	54,093	91,477	27,283	236,386	108,099
2018年	7,957,515	3,040,443	807,017	266,658	301,705	82,331	215,073	57,256	121,056	32,964	156,173	62,855
2019年	8,367,007	3,220,726	1,158,380	375,283	343,287	95,642	283,040	74,197	109,154	32,893	228,590	89,258
2019 1-11	7,609,032	2,922,718	1,047,892	344,916	297,984	83,938	283,040	74,197	95,130	28,150	197,926	76,446
2020 1-11	12,463,297	4,593,408	1,246,497	367,265	955,644	233,294	440,907	115,250	308,704	102,120	212,549	78,786

＜輸出（沖縄）＞

（単位：キログラム、千円）

年	沖 縄							
	台湾		マカオ		香港		シンガポール	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
2010	—	—	—	—	168	210	—	—
2011	—	—	—	—	386	372	—	—
2012	—	—	—	—	—	—	—	—
2013	—	—	—	—	—	—	—	—
2014	—	—	—	—	—	—	—	—
2015	2,643	1,283	—	—	1,137	944	—	—
2016	—	—	—	—	2,522	2,214	—	—
2017	10,638	8,623	—	—	724	1,028	—	—
2018	5,435	4,798	510	392	831	1,155	275	215
2019	2,066	2,137	213	290	—	—	—	—
2019 1-11	2,066	2,137	213	290	—	—	—	—
2020 1-11	—	—	481	601	3,281	5,803	—	—

＜輸出（全国）＞

（単位：キログラム、千円）

年	全 国											
	香港		アメリカ		台湾		中国		ベトナム		その他	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
2010	922,000	455,835	1,940,077	846,448	328,483	205,687	141,422	95,153	3,124	3,186	2,645,679	1,219,503
2011	811,771	416,450	1,576,602	558,085	239,660	150,619	34,641	23,201	16,466	7,691	2,333,213	990,016
2012	1,491,193	655,673	1,604,593	584,358	227,565	153,247	62,046	30,083	20,577	9,002	2,455,802	1,097,758
2013	3,456,562	1,245,107	1,137,843	515,140	313,640	219,228	63,734	39,426	28,904	10,633	2,575,717	1,208,298
2014	2,537,029	1,105,943	929,646	489,950	594,575	426,264	125,230	86,892	66,829	42,963	2,822,106	1,385,255
2015	2,737,847	1,389,453	938,425	514,512	824,055	580,948	305,638	236,536	150,948	104,230	2,934,832	1,450,934
2016	3,361,253	1,851,624	877,047	606,805	836,223	646,675	392,005	280,626	245,109	203,491	2,989,364	1,555,684
2017	2,972,981	1,772,080	1,138,878	821,585	800,393	661,244	475,911	393,038	354,186	314,645	3,492,922	1,874,677
2018	3,334,842	1,854,668	1,561,109	1,084,048	726,585	539,581	511,172	440,262	356,869	350,962	3,392,935	1,988,899
2019	2,980,848	1,699,789	1,539,865	1,071,376	681,602	487,267	434,445	485,897	339,711	338,996	3,101,973	1,919,160
2019 1-11	2,784,627	1,583,719	1,431,744	982,996	639,459	454,028	379,079	434,611	293,373	291,893	2,850,609	1,755,227
2020 1-11	3,870,183	2,370,993	2,500,586	1,749,771	609,220	477,508	558,964	647,860	358,010	349,280	3,173,337	2,143,158